

令和5年度第1回労働福祉審議会開催結果について

日時：令和5年7月21日（金）10：00～11：00

場所：狭山市産業労働センター 2階 異業種交流スペース

<内容>

1. 開会

2. 挨拶

3. 新任委員自己紹介

4. 議事

(1) 産業労働センターレイアウト変更について

【質疑】

委員：スケジュールを確認すると施工期間が3カ月となっているが、資材調達等を考えると施工が間に合うのか。

事務局：資料は現在の素案であり、施工量はレイアウト変更の規模にもよるため、具体的なものになっていない。次回の審議会ではこれらを精査し、無理のないスケジュールでお示しさせていただく。

委員：改修後の施設運営はいつからになるか

事務局：令和7年度の4月からになる。これに間に合う形での施工になる。

委員：会議室は利用者によって大小の要望があると思われるが、会議室のパーティションは可動式のものとするのか

事務局：その辺りの具体的なものは決まっていない。今回は機能ごとに大方の位置をお示しさせていただいている。会議室については用途によってパーティションを組みなおせる形とするか、そもそも仕切りを作らないというやり方もある。今後検討していく。

委員：検討されるとのことだが、どのような形で検討するのか。市民のニーズも考慮する必要がある。

事務局：現在の会議室の使われ方がどうかという分析を行うほか、専門知識を持った業者の意見も聞きながら、どのような形とするのが相応しいか検討していく。

委員：会議室の利用用途は会議に限定されるのか。空調の入る部屋は貴重なので、体育館の代わりなどとして貸出ししてはどうか。

事務局：産業振興という方向性があるので、その枠組みのなかのものということが大原則となる。

委員：産業振興という枠であれば、体育館の代わりとなるような用途での利用は難しいと思われるが、市民ニーズがあるので可能であれば検討してもらいたい。

事務局：市民交流センターや社会教育的な用途が必要になるが公民館の会議室などもあるため、これらとの役割分担も整理して検討していく。

委員：サイン（標識）を設置する工事をしっかり行ってもらいたい。

事務局：検討する。

委員：会議室の収容数を増やすとあるが、具体的にどの位置でのことになるのか。

事務局：現在の1階多目的スペース及び2階異業種交流スペースを統合する形で、現在、2階異業種交流スペース及び事務スペース並びに通路が設置されている位置を会議・セミナースペースとする予定である。

委員：事務室が建物の端にあるというレイアウトは分かりづらいので、建物の中央に事務室を設置し、そこから利用者が希望する場所に散らばる形のほうが簡単にアクセスしやすく、良いのではないか。現在のレイアウトでは2階のお手洗いに行くにも回って行かないといけない。

事務局：現在改装後のイメージとしてお示ししている資料では、細かい導線は配慮しておらず、機能だけを落とし込んでいるものである。お手洗いだけ利用される方もいらっしゃるようなので、配慮できる形で考えたい。

委員：1階のお手洗いも現在は自由に使えないが。

事務局：1階のお手洗いは施錠しており、申出があれば鍵を開けて使える形になっている。運用の課題として考えていく。

委員：間仕切りの変更というのは既存の柱の影響があるなど、非常に難しい。有識者の意見も取り入れながら検討してもらいたい。

事務局：ご意見を踏まえた上で、補足となるが、水回りについては間仕切りを変えない方針で検討している。

委員：コワーキングスペースについて、完全に開かれた状態での運用を考えているのか。それとも例えばいくつかの企業向けに開放する運用で考えているのか。また、利用方法としては、時間指定で利用料を取って貸していくことをイメージしているのか。

事務局：運用については、どちらの可能性も考えられる。使われ方によって間仕切りの必要性の判断になると思われるが、今後検討していく。また、利用方法については、おっしゃられるとおり時間貸しで利用料を徴収することを想定している。

委員：建物の形がそもそも四角形ではないので、レイアウト変更の難易度も高いと思われる。このレイアウトについては、ある程度素案がまとまった段階でもう1度このような会議で説明してもらえるのか。

事務局：今年一杯ぐらいである程度のレイアウト変更の計画は固めたいと考えている。今後ご意見や案があれば随時産業振興課に伝えてもらいたい。先ほど申し上げたとおり、来年の1月～2月に2回目の審議会を考えており、そのときにある程度固まったレイアウトをお示しできればと考えている。

委員：前回質問させていただいた代表が変わった際の届出など、市の施設の利用がしづらいことについて、その後議論されているか。

事務局：質疑内容について、確認したところ、市の公共施設全体の予約システムとして運用しているため、既存のシステムを利用し続けている間は、必要な作業となってしまうとのことであった。

委員：公共施設の借用については、電話1本で借りられないなど、手軽さがないように思える。利用者にニーズに合うよう、利用の手軽さについて、引き続き議論していただきたい。